

# 掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ [www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/keijiban.html](http://www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/keijiban.html) をご参照下さい。

なお、内容などが変更となる場合がございますので、最新の情報は掲載元のHPなどでご確認ください。

## 第1回羽ばたく女性研究者賞 (マリア・スクウォドフスカ＝ キュリー賞)のお知らせ

科学技術振興機構 (JST) とポーランド共和国大使館は、日本の女性研究者のより一層の活躍推進に貢献す

ることを目的に、国際的に活躍が期待される若手女性研究者を表彰する「羽ばたく女性研究者賞(マリア・スクウォドフスカ＝キュリー賞)」を創設しました。最優秀賞の受賞者には、ポーランド共和国大使館およびポーランド科学アカデミーより、マ

リアが生まれ育ったポーランドの研究機関等の訪問機会を提供します。ポーランドを入口として欧州の研究開発に触れて多彩な研究者と議論し、今後のキャリア形成や研究者としての国際的な活躍の端緒を開くことを期待します。また、日本電子株式会社 (JEOL) の協賛により、賞金として、最優秀賞に対し50万円、奨励賞に対し各25万円を贈呈します。若手女性研究者からのご応募をお待ちしております。募集期間：2021年10月1日(金)～12月13日(月) 日本時間正午まで、HP (<https://www.jst.go.jp/diversity/researcher/mscaward/index.html>)。表彰対象：2022年4月1日時点で博士学位取得後5年程度まで\*の女性研究者(ポスドクを含む)、大学院生(博士後期課程)、およびこれらに相当する者(※ライフイベントなどによる研究活動休止期間を勘案する科学技術に関連する幅広い研究分野を対象)、国籍：日本国籍、居所：不問。問

合せ：JST ダイバーシティ推進室  
E-mail: [diversity@jst.go.jp](mailto:diversity@jst.go.jp)

## 公益財団法人日本食品化学 研究振興財団令和4年度研究等 助成募集のお知らせ

研究助成：〔助成対象〕食品添加物の安全性、有用性、品質等食品化学に関する調査・研究等。〔助成金額〕1件50～150万円程度(令和3年度助成件数15件)。シンポジウム等開催助成(前期)：〔助成対象〕令和4年4月1日～9月30日までの間に開催される食品化学に関するシンポジウム等。〔助成金額〕1件15～50万円程度。応募資格：本邦の大学、研究機関等において研究活動等に従事している者。募集期間：令和3年11月15日(月)～令和4年1月15日(土)(必着)。募集要項および申請用紙の入手：HP (<https://fcr.or.jp>) より入手願います。

## “掲示板”欄への掲載申込について

### ①掲載対象

- ①“掲示板”欄への掲載申込みは、原則として本会会員に限りません。
- ②掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③同一原稿の掲載は1回に限りません。
- ④講演会などの行事の開催案内は掲載できません。本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

### ②字数制限と掲載例

- ①原稿は600字以内で作成して下さい(英文は和文の0.55字で換算)。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ②掲載例として本会ホームページに最新号のPDF版を公開しております。<https://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry> より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

### ③原稿締切日と掲載月

- ①原稿締切日は、毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ②通知された掲載月以外に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

### ④原稿作成と投稿方法

- ①原稿は専用投稿フォーマットを使用して下さい。
- ②専用フォーマット使用方法
  - A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。
  - B) 機種に依存する文字の注意；機種に依存したり、インターネットでの転送を保證されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。  
【使用できない文字例】  
・半角カナ；ｱｶﾀﾝ, 記号(約物)；.。[(./等  
・ローマ数字；I II III IV, 丸数字；①②③④
  - C) テキスト上で表現できない文字(外字、作字)については使用を避けして下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で

代用し、投稿フォーマットの“連絡事項”に●印の指示を記入して下さい。

- D) 文書中で書式指定(上付き、下付き、イタリック体)を希望の場合は、タグ付け(HTML形式)をして下さい。

【見本】・上付； $P^{2+} \rightarrow P <SUP> 2 + </SUP>$   
・下付； $CO_2 \rightarrow CO <SUB> 2 </SUB>$   
・イタリック；*italic* →  $<I> italic </I>$

- ③原稿の作成が終わりしましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックし、送信内容をご確認下さい。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はできませんのでご注意ください。
- ④投稿が完了しましたら、受理通知メールが発信人宛に返信されます。受理通知メールにて、受付番号、掲載予定号、投稿内容が確認できます。受理通知メールが届かない場合は、正常に原稿が受理されていないおそれがありますので、必ず受理通知メールをご確認下さい。
- ⑤投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

### ⑤送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ①原稿締切日(当月25日)まで；投稿フォーマットの“連絡事項”欄に先に投稿した際の受理通知メールに記載の受付番号、受理通知メール受信日と原稿差替えの旨を記入し再投稿して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛その旨をご通知下さい。
- ②原稿締切日以降は原則として訂正はできません。

### ⑥問合先

#### 【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局  
E-mail: [kakoshi@chemistry.or.jp](mailto:kakoshi@chemistry.or.jp)

#### 【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部  
電話(03)5843-3580 E-mail: [kakou-shi@sanbi.co.jp](mailto:kakou-shi@sanbi.co.jp)